

新 聞

（毎週火曜日発行） （第三種郵便物認可）

第117号

第一回全三井対全三菱テニス大会は、十日炎熱の浜田山コートで行われ、たが、三菱側の陣容は固く九対七で全三井にたい歌があがった。

庭球 炎熱下の健闘空し

三井 三 菱

◇一般 八一二三

<p>加茂(一物) 6-4 山岸(商事)</p> <p>宮城(セネ) 6-4 藤倉(金商)</p> <p>川地(鉱山) 6-2 青木(銀行)</p> <p>脇田(生命) 9-11 大野(銀行)</p> <p>平沢(生命) 2-6 石井(地所)</p> <p>大鐘(生) 4-6 1-6 山岸(大)</p> <p>高橋(一物) 3-4 6-6 横山(銀行)</p> <p>有吉(一物) 3-4 6-6 塚田(銀行)</p> <p>安藤(相互) 6-3 古賀(化成)</p> <p>清水(東棉) 0-6 6-6 中条(毛)</p> <p>川瀬(生命) 6-4 石原(行)</p> <p>福田(東食) 4-6 妹尾(銀)</p> <p>安永(学) 0-2 6-6 田中(海)</p> <p>生島(化) 0-6 6-6 田中(海)</p> <p>福田(セネ) 1-1 6-6 北岡(機)</p> <p>山口(銀行) 1-1 6-6 本田(電)</p> <p>田中(化学) 1-1 6-6 坂野(銀行)</p> <p>木村(生命) 2-6 川崎(石油)</p> <p>堀(鉱山) 6-6 1-4 浅田(銀行)</p> <p>堀(金商) 6-6 1-4 堤(銀行)</p>	<p>鈴木(銀行) 8-6 藤村(江川)</p> <p>西崎(精機) 6-2 野村(造船)</p> <p>田代(鉱山) 6-4 久保(毛)</p> <p>鳥居(セネ) 6-4 岩崎(レ)</p> <p>泉谷(一物) 6-4 高宮(行)</p> <p>景山(生命) 9-7 深尾(銀)</p> <p>松平(不動) 2-6 村田(行)</p> <p>平山(石油) 2-6 成川(銀行)</p> <p>高橋(銀行) 3-6 間(電機)</p> <p>渡辺(三物) 6-4 久保(毛)</p> <p>6-2 ンサン(ト)</p>
--	--

◇ベテラン 五一一 三井

雑観

庭球戦は加茂、宮城のテニス遠征を前にようやく開催することが出来た。三井断然強しの予想は無惨にも裏切られた。一般では八対二という惨敗であった。加茂、宮城の現役テニス選手組と山岸、藤倉の旧テニス選手組の対戦も6-4、6-4で三井側優勝ではなかった。現役選手に近い平沢、大鐘(三井)も古いOBの石井、山岸(三菱)に敗れてしまった。

○リプトンの製茶工場は想像以上に大きく、三井農林の藤枝工場(静岡県)のおよそ六倍の経営規模をもち、大企業の強みを發揮しているようだ。しかし、製茶の工程や、機械類は日本の場合と全然変わりなく、しかも、メイドイン・ジャパンの製茶機械がずらり並んでいるのには大いに意を強くした。茶製造の技術陣は英国人によって占められている。(つづ)

動場で賞品授与式および懇親会が和やかに行なわれた。
◇野球

全三井が四連敗

全三菱と対抗庭球大会

第十回全三井対全三菱対抗庭球大会は、十一月二十九日(日)三菱銀行武蔵野運動コートで、午前十時から行われた。試合開始にさきだち、M・Mカップの返還、全三井松平主将、全三菱大淵主将の握手、あいさつのあと、八面のコートをつかって熱戦がくりひろげられたが、全三井は戦い利あらず、9-14で四連敗とまともな涙をのんだ。試合終了後、クラブハウス新館一階で両軍いりまじり、和気あいあいの懇親会が催された。

西軍	001000102001
東軍	000000100000
バレーボール	
▽男子	東軍 3-2 西軍
▽女子	東軍 1-2 西軍
卓球	
▽男子	東軍 7-0 西軍
▽女子	東軍 5-0 西軍
バスケットボール	
▽男子	東軍 72-58 西軍
▽女子	東軍 32-40 西軍
テニス	
東軍	16-3 西軍
◇剣道	
東軍	8-3 西軍
◇総合得点	東軍6点、西軍3点で東軍の優勝。

全三井	9-14	全三菱
◇一般	6-9	
宮城物産	5-7	黒機
斎藤	3-6	那電
加茂産	5-7	生川成
吉井物産	6-8	清中化
松浦産	6-2	芥川脂
片岡物産	5-7	伊藤藤
寺岡物産	0-6	山田(重)
松永ゼ	1-6	西村(アルミ)
静(物産)	8-6	高橋(電機)
水野(東芝)	4-6	寺岡(化成)

高橋(精機)	4-6	小杉銀
山口(サツポ)	8-6	青木行
大鐘(生命)	6-4	近川合電機
吉岡物産	6-2	柿原上
五十嵐	6-3	江田海
永山	3-6	大胡行
大原	4-6	白井銀
津上物産	6-8	日高(商事)
池田	7-5	鍵富(石油)
廣田物産	2-6	井上(硝子)
仲島	9-11	宮崎(商事)
大滝金	6-1	山崎商
鈴木和物	3-6	佐伯重
福入(東食)	6-1	丹治(商事)
野口(銀行)	2-6	坂野行
宮地(信託)	6-2	祖徠銀
◇エキシビジョン・ゲームス		
今井物産	6-2	大日方行
土井	4-2	高橋銀
鈴木(物産)	2-6	高田行
鈴木(東食)	3-6	猪俣銀
◇ベテラン	1-5	
田代(鈦山OB)	1-6	熊谷(銀行)
渡辺(物産OB)	2-6	大淵(地所)
川地(鈦山OB)	8-6	山岸(商事)
今井(化学)	7-5	塚田(銀行)

全三井、2連勝ならず

12-11、1点差で惜敗

第20回全三井対全三菱庭球対抗

第20回・全三井対全三菱庭球対抗大会は、十二月十七日(日)午前十時から、三菱銀行武蔵野コート(保谷市柳沢)で行なわれ、全三井は、12-11の一点差で惜敗、二連勝はならなかった。

全三井 全三菱

◇一般男子

○宮城(七石) 6-2 半那(電機)
 ○辻田(同) 6-2 武田(商事)
 ○栗岡(大正) 6-3 小杉(銀行)
 ○白石(同) 6-2 倉(同)

○松水(七石) 6-3 西村(アルシ)
 ○大多和(同) 6-8 荻(電機)
 ○吉井(物産) 7-9 中山(銀行)
 ○静(同) 3-6 川久保(同)

寺岡(物産) 1-6 寺岡(化成)	山崎(物産) 7-9 水田(同)	○松浦(物産) 6-11 3 井上(信子)	○重松(同) 6-2 伊藤(同)	○半田(同) 4-3 6 齋藤(商事)	○鈴木(同) 4-6 齋藤(同)	○木口(生命) 6-1 浦中(化成)	○植瓜(銀行) 6-2 植原(同)	○金屋(大正) 7-5 神森(信子)	○坂井(同) 6-3 榎子(同)	○益(七石) 6-7 5 佐伯(重工)	○小林(同) 6-3 伊藤(樹脂)	○田島(信託) 6-2 津田(重工)	○松尾(同) 6-4 平林(同)	○竹並(東芝) 7-5 渡富(石油)	○萩田(同) 3-6 種田(同)	○浜田(物産) 8-2 白井(銀行)	○青木(同) 8-10 堀(車)	○高野(信託) 2-3 6 山岸(商事)	○北村(物産) 2-6 高成(同)	○内田(七石) 0-6 出口(重工)	○越智(同) 0-6 近藤(同)	○川地(敏山) 6-2 山岸(商事)	○佐藤(同) 6-3 藤倉(化成)	○加藤(物産) 2-6 高橋(電機)	○寛(同) 3-6 藤原(化成)	○中西(物産) 1-6 山岸(商事)	○高田(同) 6-2 三好(石油)	○西崎(精機) 2-6 塚田(銀行)	○迫(物産) 3-6 小西(同)	○金井(東洋) 0-5 7 宮取(銀行)	○金井(生命) 0-7 高野(電機)	○安永(石油) 1-6 8 三好(金屋)	○柴田(物産) 1-6 酒井(重工)	○女子	○宮岡(銀行) 4-6 7 5 6 岩倉(化成)	○柴崎(同) 4-6 4 佐藤(商事)	○野村(下) 6-4 4 尾崎(電機)	○小川(信託) 6-4 4 広瀬(同)
-------------------	------------------	-----------------------	------------------	---------------------	------------------	--------------------	-------------------	--------------------	------------------	---------------------	-------------------	--------------------	------------------	--------------------	------------------	--------------------	------------------	----------------------	-------------------	--------------------	------------------	--------------------	-------------------	--------------------	------------------	--------------------	-------------------	--------------------	------------------	----------------------	--------------------	----------------------	--------------------	-----	--------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

一点をめぐり 必死のプレー

【後記】○小雨を武蔵野三郵便行七番コート、ナンバリー球田・竹並(東芝)組は、ユートを囲む両軍選手がたすをのんで見守るなかで必死のプレー、11-11の対スライムで、このゲームに勝敗がかかっているのを知ってか、知らずか、球は小雨のなかを無心に飛ばし、昨年と同じだった。ペナランのナンバリーに、この一戦の勝敗がかかって、これもセットオールの大接戦で、ファイナル6-3で辛勝。戦っているうち勝選手はなせみんながこんなに集まっているのかと不思議に思ったという。

○ボールは無情だった。マンチポイントには、敵軍に味方してこの瞬間全三井軍は、昨年ひきつづきの二連勝を遂げ、通算成績は8-12となった。女子は、ナンバリーも、ナンバリーも勝って、一点をもらって、ペナランもナンバリー川地・佐藤組が、山岸(信託)を初めて破って貴重な一点を得たのは大殊勲だった。

○試合終了後、クラブハウスで懇親会が催され、すっかり秋も深まった武蔵野の紅葉をめでながら、両軍選手は、和気あいあいと戦いのあとを語りあい、スポーツマンはいいな、とつくづく思う。最後に、この大会のためにいろいろとご尽力をいただいた各社の幹事の方々に厚くお礼を申しあげる次第である。

(松平)

吾妻四段に軍配

三井囲碁クラブ個人選手権大会 SAクラス、阿部四段と対局

三井囲碁クラブ主催の個人選手権大会は、二〇名が出場し、阿部三井ビル宴会所で四クラスに分れて一週間にわたり、白熱の闘いを続けてきたが、十八日どのクラスも最終決戦戦線をつた。成績は左の通り。

◇Aクラス

①吾妻俊章(大正海士) 四段
 ②阿部修平(三井農林) 四段
 ③吉沢 実(三井信託) 四段
 ④高橋章夫(大正海士) 六段

◇Bクラス

①佐野精男(大正海士) 二段
 ②松島嘉昭(三井信託) 初段
 ③見玉正一(北沢) 一段

◇Cクラス

①佐藤好太郎(三井信託) 初段
 ②白崎好太郎(三井信託) 四段

◇Dクラス

①佐藤好太郎(三井信託) 初段
 ②白崎好太郎(三井信託) 四段

SAクラスの吾妻四段(左)と阿部四段の対局

三友新聞

昭和59年11月22日 (木曜日) (6)

全三井が18-7で圧勝

第30回全三井-全三菱庭球大会 浜田山コートで行なう

対戦成績は勝ち越す

当日は午前九時三分集合、同... 三井が18-7で圧勝した。対戦成績は勝ち越す。

第三〇回・全三井対全三菱庭球大会は十一月十一日、濱島町の浜田山コートで行われたが、一般男子ダブルス、壮年男子ダブルス、女子ダブルスの合計二八一七で全三井が圧勝、これまでの対戦成績を二五対一四・一引分けとし、全三井が二つ勝ち越した。

Table with 2 columns: 一般男子ダブルス (General Men's Doubles) and 壮年男子ダブルス (Senior Men's Doubles). Lists names and scores for various matches.

Table with 2 columns: 女子ダブルス (Women's Doubles) and 参加会社 (Participating Companies). Lists names and scores for women's matches and participating companies.

大活躍の青木孝江さん 30年近くも出場 【後記】これまでの双方の成績... 木孝江さんは、30年近くも出場した選手は他にいないのではないかと、まさに表彰ものである。

王子3選手がベストナイン 日本野球道連盟 【北海道高野連】日本野球道連盟は十一月二十日、今年の社団法人野球のベストナインを発表した。...

北野孝江さん、30年近くも出場... 木孝江さんは、30年近くも出場した選手は他にいないのではないかと、まさに表彰ものである。

全三井が11対14で惜敗

第40回 全三井対全三菱庭球大会
開催

第四〇回全三井対全三菱対抗テニスが十一月二十六日、浜田山ローンテニスクラブで開催され、全三井チームは、一一対一四で惜敗した。この結果、対戦成績は、全三井の一八勝二〇敗となり二つの負け越しとなった。当日は雨天との予報で開催が危ぶまれたが、前日から急速に好転し、最高のコンディションの中で対戦となった。

大会後記

熱戦となったが、惜しくも力尽き破れた。

全三井チームは昨年までの対戦成績、一ポイントの負け越しを挽回すべく、壮年での全勝を期し、NO1に本年度全日本ベストラン優勝の中田・中島組(石化)を遠路吾国から参加させた。計画通りNO7からNO2まではストレート勝ちをおさめ、NO1の元テ杯生川・藤井組(化学・電機)との対戦が本大会のハイライトとなった。

第一セットを取ったものの第二セットは、三菱の老練なテクニクがまさって二対一。最終セットもタイブレークに纏れる



幸いに来年度には各社に何人か有力選手が入社する模様で、これに期待すると共に、来年度は当日に有力選手が欠場するなどという事がないよう、各社のご協力をお願いして捲土重来を期したい。
(母里記)

▽戦績
◇優勝 全三菱

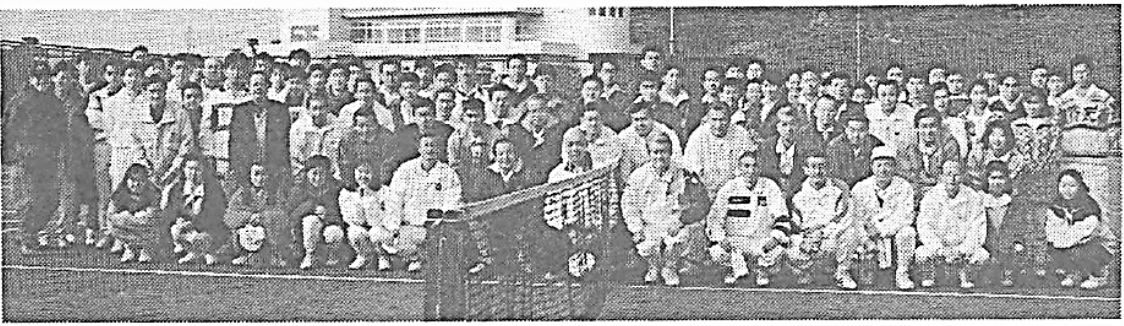
全三井 11-14 全三菱
▽一般男子ダブルス

全三井 4-11 全三菱
▽壮年男子ダブルス

全三井 6-1 全三菱
▽女子ダブルス

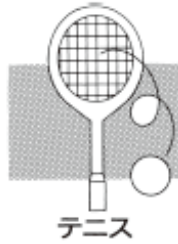
全三井 1-2 全三菱
◇通算成績 (※中止2)

全三井 18-20 全三菱



全三井が全三菱に惜敗

ベテラン男子、女子は勝ち越し



テニス

第50回全三井対全三菱テニス大会が一月二三日、浜田山コート（三井上高井戸運動場）で午前九時から開催された。開催者側代表者の栗岡浜田山ローンテニス倶楽部会長の開会挨拶、前年度優勝の全三井側から優勝杯の返還、古井全三井キャプテン・藤井全三菱

第50回全三井対全三菱テニス大会

通算成績は全三井の23勝25敗に

キャプテンのオーダー交換と握手の後、二面の全コートを使用して、一般男子ダブルス三試合、ベテランダブルス五試合、シニアベテランダブルス四試合、女子ダブルス三試合の合計二五試合の熱戦が展開された。全三井チームは一般男子六対七、ベテラン四対一、シニアベテラン〇対

栗岡会長挨拶と永見（下写真）と鎌野（下写真）組



四、女子二対一の合計一対二で全三菱に惜敗し、残念ながら三連勝は成らなかった。この結果、通算成績は全三井の二三勝二五敗二分。試合後はクラブハウス二階で野上浜田山ローンテニス倶楽部名誉会長より藤井全三菱キャプテンへ優勝杯が授与された後、第50回記念大会特別表彰（最多出場賞及び

最高勝率賞）が行われ、和気あいあいの立食式の懇親会が夕暮れまで催された。



競技結果

全三井 12-13 全三菱

◇一般男子

永見(海)	2-6	長谷(電)
鎌野(上)	7-7	百村(機)
手嶋(海)	20-6	小林(電)
海本(上)	2-6	石崎(機)
嶋田(セ)	6-3	渡辺(化)
梶内(物)	6-1	塚原(銀)
永崎(物)	6-3	車光(事)
大岡(銀)	3-3	用代(事)
北島(海)	2-3	鈴木(商)
深井(上)	2-6	黒崎(事)

全三井・全三菱選手の集合写真

表より来年の再会を期した挨拶があり、第50回記念大会は終了した。

山本(海)	6-4	佐藤(明)
辻(上)	2-6	江頭(明)
入江(芝)	6-7	星野(銀)
桜井(東)	1-6	桜井(行)

奥山(工)	2-6	西田(商)
古崎(海)	1-6	糸井(事)
鈴木(銀)	6-3	山崎(重)
森本(行)	6-1	高沢(信)
平尾(銀)	2-7	佐々(銀)
鷹司(行)	2-6	吉田(マ)

岡部(海)	6-4	山室(海)
江崎(上)	7-5	岡田(上)
上山(種)	6-1	小林(銀)
神山(信)	6-1	夏谷(電)
森本(行)	6-1	高沢(信)
山本(セ)	6-2	武田(商)
田中(銀)	7-6	多屋(海)

小松(物)	6-1	今西(事)
窪山(逸)	7-6	相木(事)
横崎(逸)	3-6	加藤(電)
宇佐川(銀)	6-4	安福(機)

試合結果続きは来週号に掲載予定